

情報公開用文書(茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究)

西暦 2017 年 1 月 20 日作成

研究課題名	大腸 ESD 施行時における抗血栓薬の取り扱いについての検討
研究の対象	2012 年 4 月から 2016 年 11 月までに当院で大腸 ESD を施行された患者
研究の目的	大腸ポリープ ESD 施行時の抗血栓薬の取り扱いをどうすべきか検証する事を目的とする
研究の概要	<p>抗血栓薬を内服していることが、本当に大腸 ESD の後出血率を上昇させるのかを検証する事が本研究の目的である。脳梗塞や心筋梗塞の予防や治療のために必要で内服している薬剤であり、大腸 ESD 施行時や施行後の出血予防のために内服を中止する事が本当に正しいかを検証したい。もしも、抗血栓薬を内服継続した場合でも ESD 中の出血量や後出血率が変わらないのであれば、心筋梗塞や脳梗塞などの血管イベントの発症リスクを最小化したまま大腸腫瘍に対する内視鏡治療を行えるという事を意味しており、多くの患者に貢献できる研究であると考えます。また、仮に抗血栓薬内服継続で大腸 ESD を施行すると後出血率が多少上昇するにしても、内視鏡的止血が可能であり予後良好であれば、取り返しがつかない脳梗塞や心筋梗塞になってしまうよりも安全と考えられる。抗血栓薬内服継続による後出血率と抗血栓薬内服中止による脳梗塞や心筋梗塞の発症率の比較も重要であると考えられる。</p>
研究の方法	多施設共同後向き観察研究
研究期間	<p>倫理委員会承認日～ 西暦 2017 年●月●日</p> <p>ただし、データ収集や解析に時間を要した場合には延長の可能性がある</p>
個人情報保護に関する配慮	<p>個人情報の取り扱いには十分配慮し、収集するデータについては匿名化をして管理します。よって、個人情報は一切公表されることがなく堅く守られることを保証します。</p> <p>また、研究計画書及び研究の方法に関する資料については入手または閲覧することが可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。ただし、入手・閲覧可能な情報は、個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限らせて頂きます。</p>
<p>本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。患者さんもしくはご家族の方等がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方の大腸 ESD に関する臨床データは本研究に利用しないようにいたします。本研究への参加をお断りになられたとしても、不利益になることは一切ございません。</p>	

情報公開用文書(茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究)

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒253-0042 神奈川県茅ヶ崎市本村 5-15-1

茅ヶ崎市立病院 消化器内科 栗山仁

電話番号：0467-52-1111 (代表)

FAX：0467-54-0770